

---

# 地域公共交通について語る会

---

2013年10月

蒲郡市地域公共交通会議

---

# 次第

---

## 趣旨説明・問題提起

### グループ討議

#### 【テーマ 1】 最近の公共交通の利用状況について

- ・自己紹介を兼ねて、ご自身やご家族の利用状況をお話してください

#### 【テーマ 2】 現状路線の課題について

- ・現状の電車・バスの不便な点
- ・地域の人が電車やバスに乗らない理由
- ・電車やバスがなくて困っている人・地域

#### 【テーマ 3】 税投入の拡大について

- ・上記の課題に対して、税金投入の拡大が必要か
- ・税金投入拡大をしないのであれば、どのように費用を捻出すべきか(運賃? 他路線の縮小? 地域負担金?)

#### 【テーマ 4】 改善策について

- ・JR、名鉄蒲郡線に対する意見
- ・路線バスの改善案(ダイヤ、停留所位置、乗継利便性など)
- ・交通空白地域における乗合タクシーの可能性
- ・その他の改善策

#### 【全体まとめ】 公共交通の将来像(キャッチフレーズ)

### グループ討議結果の発表

- ・各グループから1名ずつ発表者を選出し、発表ください

# 趣旨説明：地域公共交通について語る会

- 蒲郡市では、市民の代表者等からなる「蒲郡市地域公共交通会議」を設置し、将来のバス事業などの地域公共交通のあるべき姿を描く計画づくりを進めています。
- その計画づくりにあたって、市民の皆様から、ご意見を伺うために『地域公共交通について語る会』を、開催させていただきます。



開催日	時間	会場	主な対象校区
10/6(日)	9:30 ~ 11:30	大塚公民館	大塚
10/6(日)	13:30 ~ 15:30	三谷公民館	三谷
10/12(土)	9:30 ~ 11:30	塩津公民館	塩津
10/12(土)	13:30 ~ 15:30	市役所 北棟集会室	蒲郡
10/12(土)	16:00 ~ 18:00	市役所 北棟集会室	中部
10/19(土)	9:30 ~ 11:30	形原公民館	形原
10/19(土)	13:30 ~ 15:30	西浦公民館	西浦

# これまでの経過

平成25年3月

- ・「蒲郡市地域公共交通会議」組成
- ・第1回会議開催
- ・事業計画内容の確認

平成25年6月

- ・第2回会議開催
- ・地域公共交通総合連携計画の策定に向けた取組内容の確認  
(市民アンケート調査等の確認)

平成25年9月

- ・第3回会議開催
- ・現状分析等の確認

平成25年9月

- ・市民アンケート調査の実施(6,000件配布)

平成25年10月

- ・地域公共交通に語る会の開催

平成26年3月(予定)

- ・地域公共交通総合連携計画の策定

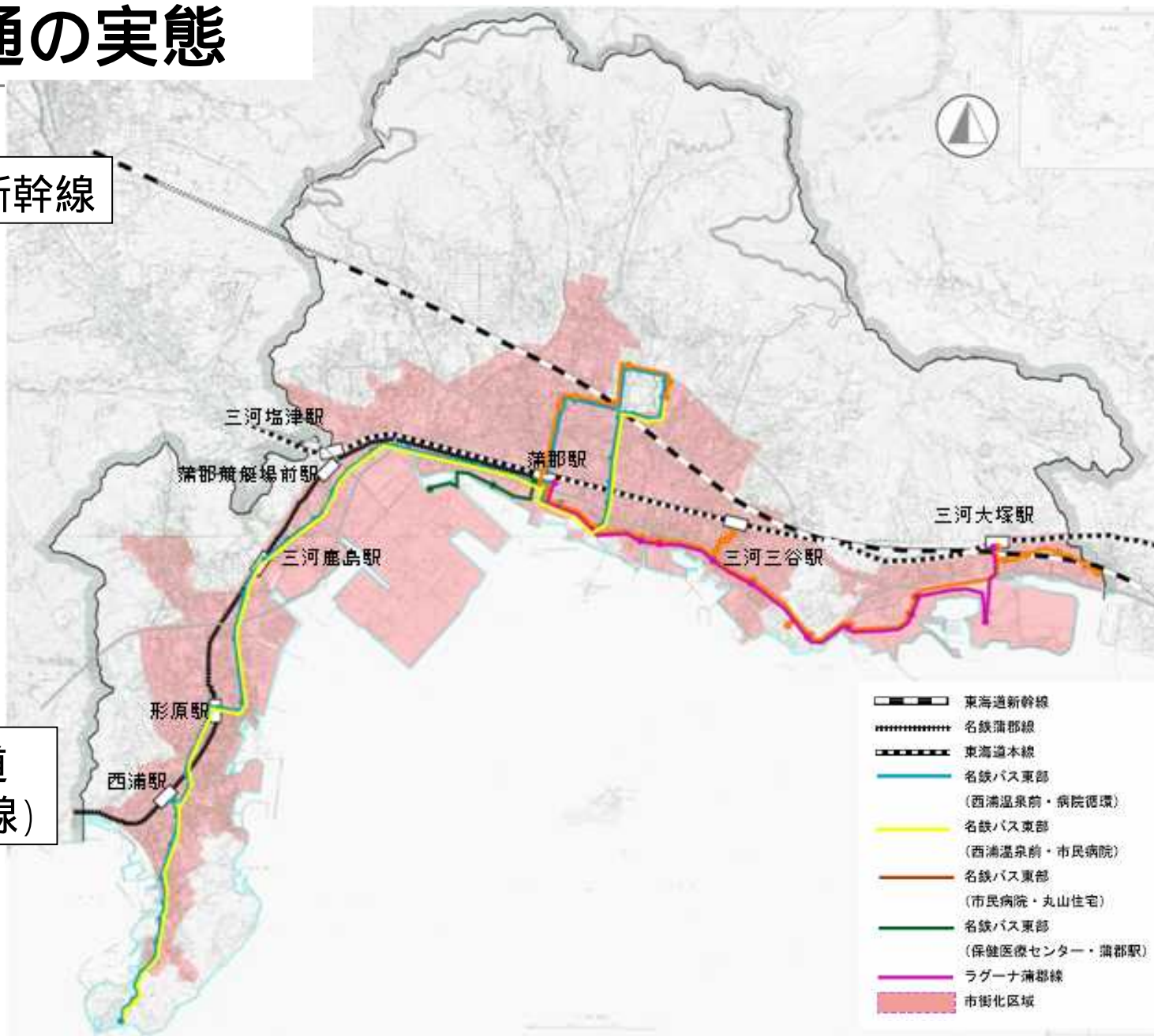
蒲郡市地域公共交通会議委員

区分	団体名	委員名
主宰市	蒲郡市長	稲葉 正吉
	蒲郡市総務部長	井澤 勝明
	蒲郡市企画部長	大原 義文
	蒲郡市市民福祉部長	鈴木 富次
	蒲郡市建設部長	安藤 克佳
	蒲郡市産業環境部長	荒島 祐子
	蒲郡市都市開発部長	壁谷 仁輔
交通事業者及び事業者団体	名鉄バス東部株式会社	富田 尚之
	豊鉄タクシー株式会社	清水 康朗
	株式会社かね一自動車	石田 寛
	公益社団法人愛知県バス協会	長崎 三千男
	愛知県タクシー協会	山田 透
地域住民・利用者	蒲郡市総代連合会	大場 克海
	蒲郡市総代連合会	草次 英夫
	蒲郡市総代連合会	天野 忠則
	蒲郡市身体障害者福祉協会	原田 ます子
	蒲郡市老人クラブ連合会	渡辺 ヤエ子
	蒲郡市社会福祉協議会	金原 久雄
	蒲郡市小中学校PTA連絡協議会	織田 康代
	蒲郡商工会議所	小池 高弘
	蒲郡市観光協会	市川 行雄
地方運輸局	中部運輸局愛知運輸支局	小林 博之
運転者が組織する団体	愛知県交通運輸産業労働組合協議会	小林 宏
道路管理者	愛知県東三河建設事務所	大谷 光司
都道府県警察	愛知県蒲郡警察署	坂田 政利
学識経験者	愛知工科大学自動車短期大学自動車工業学科	橋本 孝明
	名城大学理工学部社会基盤デザイン工学科	松本 幸正
都道府県	愛知県地域振興部交通対策課	古橋 昭

計 28名

# 公共交通の実態

新幹線



名古屋鉄道  
(西尾・蒲郡線)

# 市の支援状況

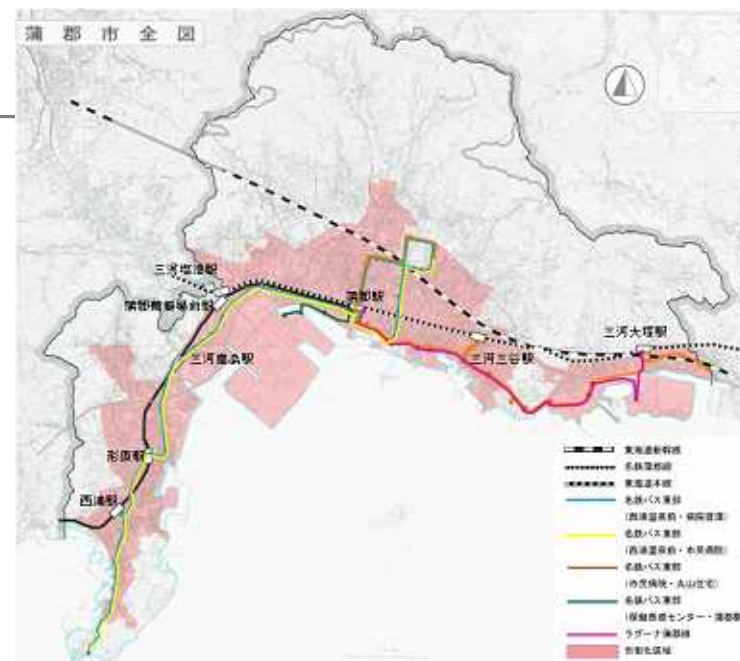
公共交通を維持するため

- ・名鉄電車:額9,900万円  
(3,300万円は県が補助)
- ・路線バス:年額3,500万円  
を市が運行補助している。

タクシーチケット配布事業

- ・70歳以上を対象
- ・年間100枚までチケット配布
- ・自己負担:7割
- ・市の負担:2割
- ・タクシー事業者の負担:1割
- ・市の負担額合計は  
年額約1,300万円

電車、バス、タクシー等の  
負担として市は年額  
約1億1,400万円を  
公共交通に支出



(参考:周辺市の財政投入量:平成22年度実績 資料:国土交通省中部運輸局調べ)

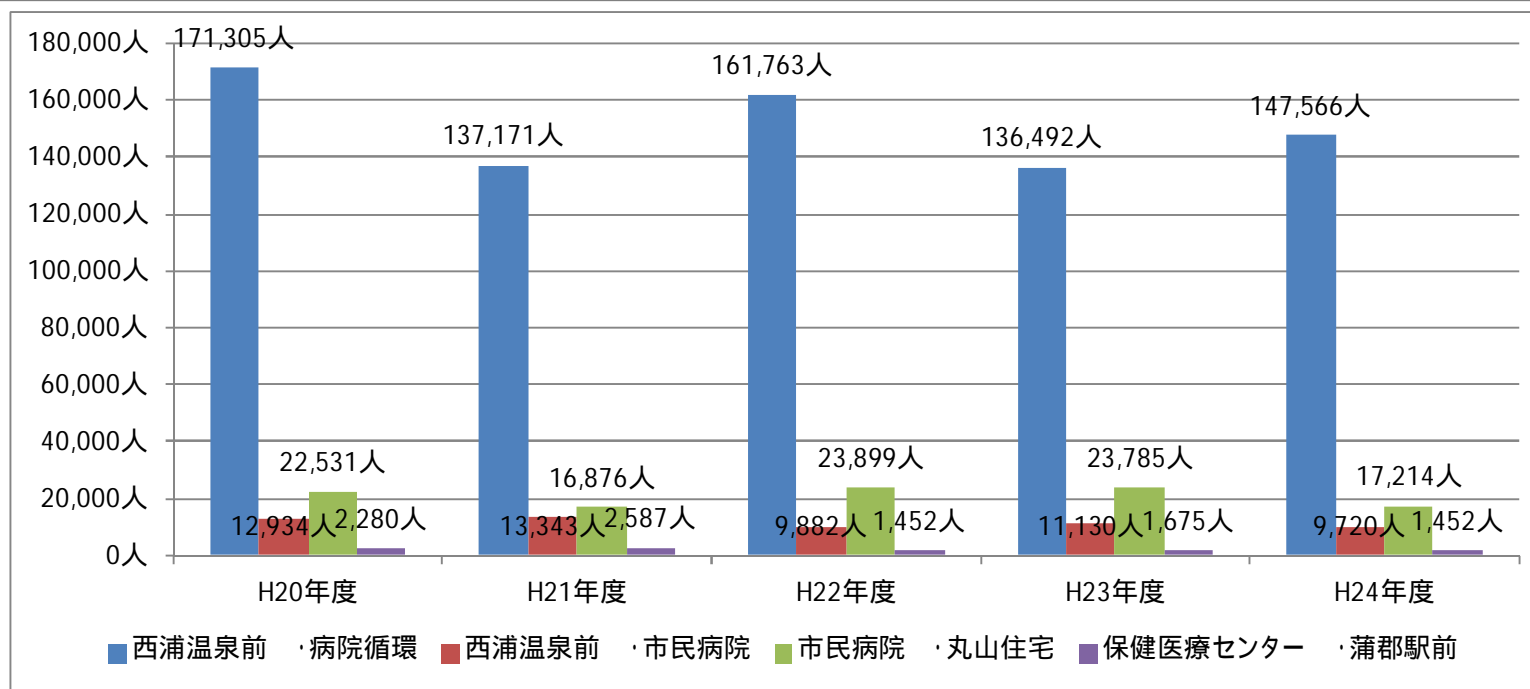
市町村名	年間事業費	人口	一人当たり事業費
蒲都市	5,564万円 <sup>1</sup> (1億1,400万円 <sup>2</sup> )	81,179人	685円/人 (1,400円/人)
豊橋市	1億6,200万円	373,866人	430円/人
豊川市	7,970万円	180,970人	440円/人
新城市	1億5,300万円	48,280人	3,170円/人
田原市	1億4,000万円	63,108人	2,220円/人

1:平成22年度実績で、路線バス、タクシー割引制度、福祉関係の実績であり、鉄道への負担分を含んでいない。

2:平成24年度実績で、鉄道、路線バス、タクシー割引制度の負担分を含む。

3:豊川市など平成23年度以降事業見直しを行い事業費が変更した地域がある。

# 蒲郡市支援路線の利用実績推移

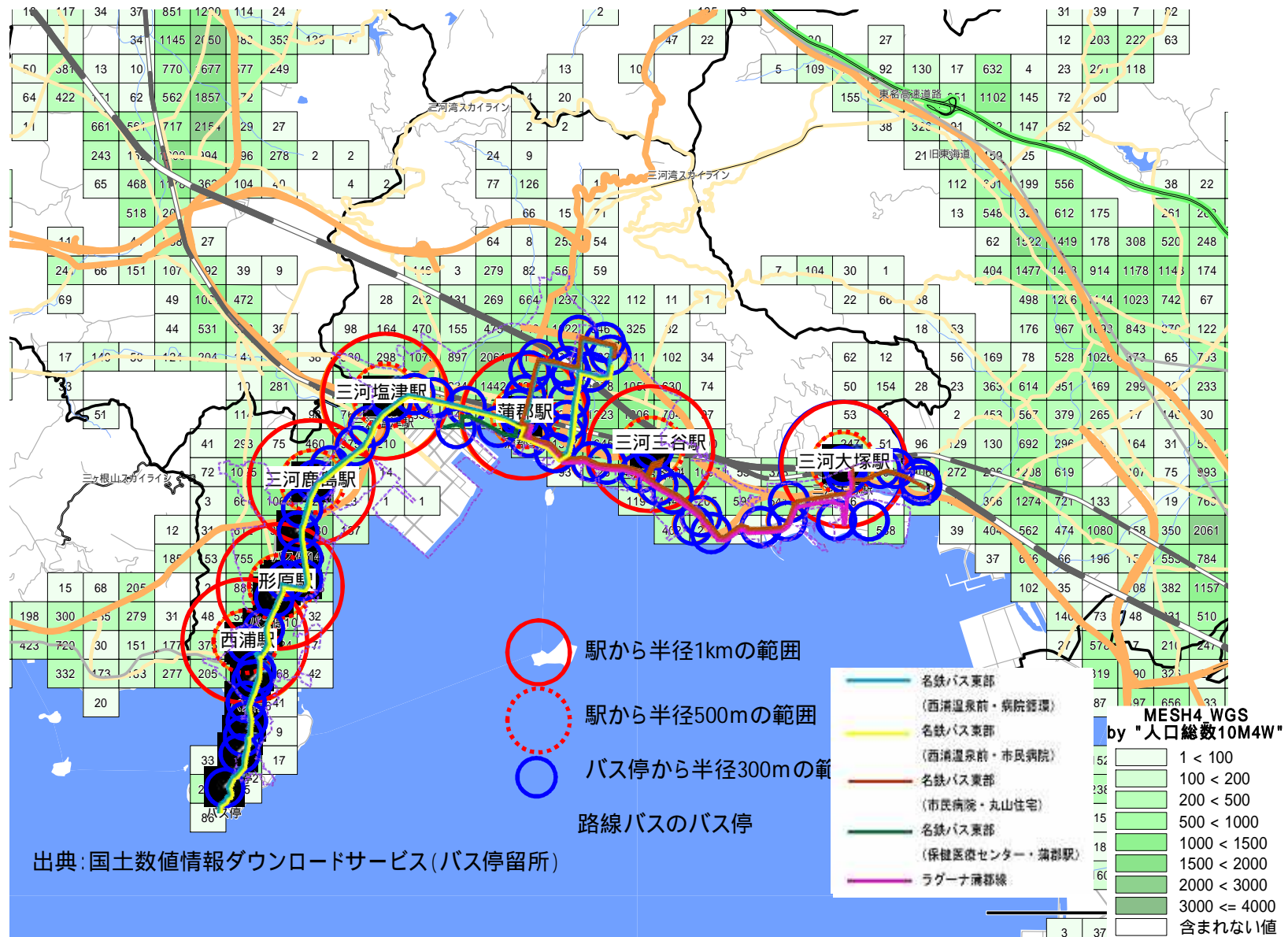


系統名	補助適用区間	利用者数 (上段: 人数 下段: 対前年比)				
		H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
西浦温泉前 ・病院循環	西浦温泉前 ～西浦温泉前	171,305人	137,171人 80%	161,763人 118%	136,492人 84%	147,566人 108%
西浦温泉前 ・市民病院	蒲郡駅前 ～蒲郡市民病院前	12,934人	13,343人 103%	9,882人 74%	11,130人 113%	9,720人 87%
市民病院 ・丸山住宅	竹島遊園 ～蒲郡市民病院前	22,531人	16,876人 75%	23,899人 142%	23,785人 100%	17,214人 72%
保健医療センター ・蒲郡駅前	保健医療センター ～蒲郡駅前	2,280人	2,587人 113%	1,452人 56%	1,675人 115%	1,452人 87%
小計		209,050人	169,977人 81%	196,996人 116%	173,082人 88%	175,952人 102%

資料: 名鉄バス東部より

# 公共交通の影響範囲

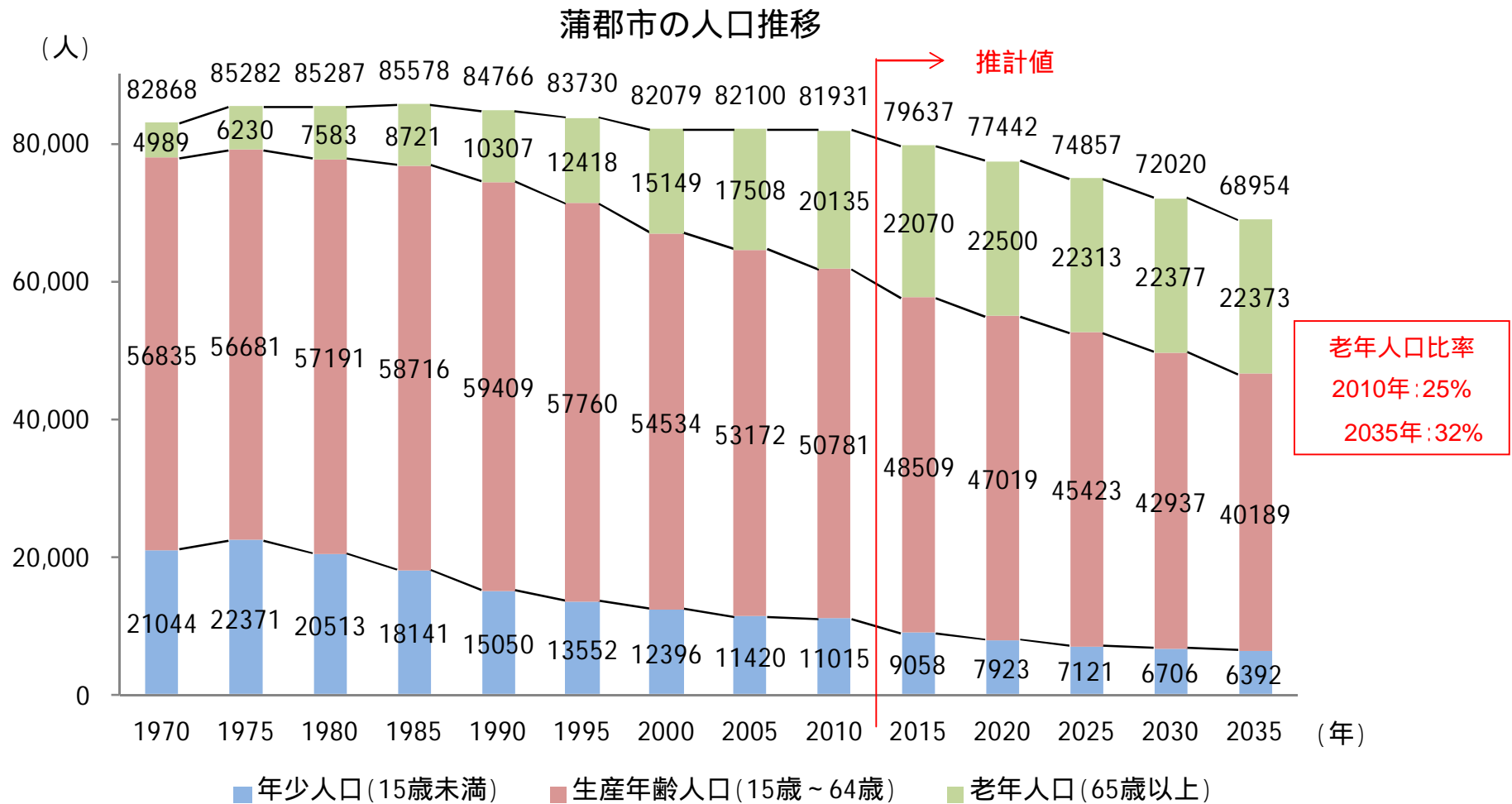
蒲郡市総人口(82,249人)に対して、75.5%の62,101人をカバーしている。





# 蒲郡市の人口推移(将来予測)

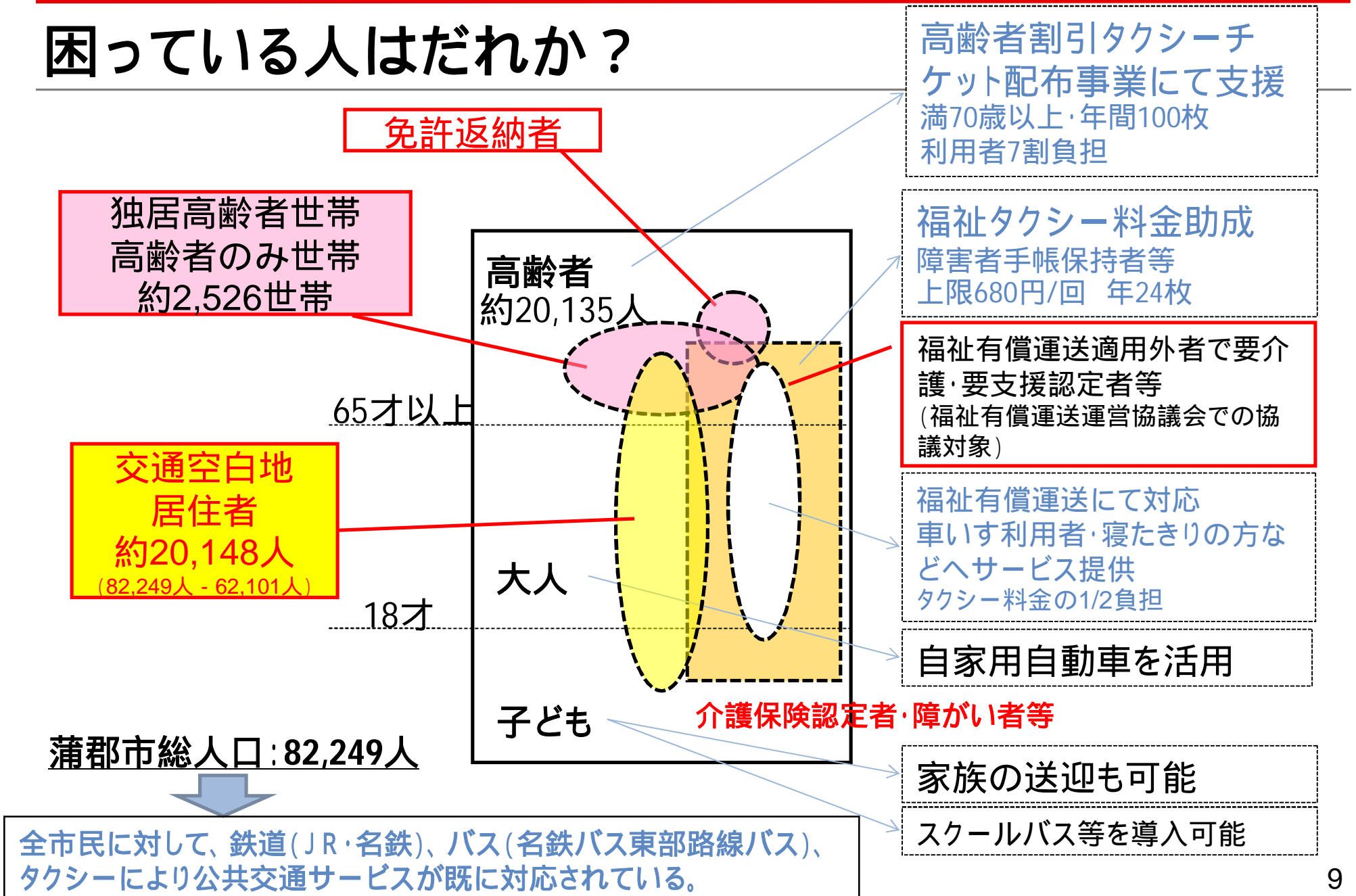
人口減少・少子高齢化が進展



出典:国勢調査(総務省)、

「日本の市区町村別将来推計人口」(平成20年12月推計)について(人口問題研究所)

# 困っている人はだれか？



---

# 本日お願いしたいこと

---

今まで報告したことをふまえて、

現状の公共交通の課題・問題点  
市の負担(税投入)を拡大すべきか  
改善方法について

皆様のご意見を頂戴したい。  
各グループでご意見をお願いします。

